

2021年12月期 決算補足説明資料

2022年2月15日

株式会社HANATOUR JAPAN



東証マザーズ コード 6561

Summary

2021年12月は前年同期比8.8%減収
経常損失 前期比+5億円 最終損失 前期比+8億円で19億円に

第三者割当増資 15億円実行

マーケット回復を見据え営業強化
海外有力サイトとのAPI連携推進、パッケージ商品の企画・販売準備
インバウンド実証事業取り込みの準備

ホテル事業
Tマークシティホテル金沢 2022年3月 新規オープン

2021年12月期 実績サマリー

新型コロナウイルス感染症 変異ウイルスの影響による低迷

単位：百万円（百万円未満切捨て）

	2020/12		前期比			
	2020/12	構成比	2021/12	差額	増減率	構成比
売上高	948	100.0	864	△ 84	△ 8.8	100
営業利益	△ 2,186	△ 230.6	△ 2,023	163	-	△ 233.8
経常利益	△ 2,529	△ 266.8	△ 1,959	570	-	△ 226.3
親会社株主に帰属する 当期純利益	△ 2,861	△ 301.8	△ 1,968	893	-	△ 227.5
1株当たり当期純利益(円)	△ 262.75		△ 178.33			

2021年12月期 損益計算書

人件費 固定経費の抑制継続

単位：百万円（百万円未満切捨て）、%

	2020/12		前期比			
	2020/12	構成比	2021/12	増減	伸率	構成比
売上高	948	100.0	864	△ 84	△ 8.8	100.0
売上原価	578	61.0	353	△ 225	△ 38.9	41.0
売上総利益	369	38.9	511	142	38.2	59.0
販管費	2,556	269.6	2,534	△ 22	△ 0.9	293.0
うち人件費	791	83.4	574	△ 217	△ 27.4	66.5
営業利益	△ 2,186	△ 230.6	△ 2,023	163	-	△ 233.8
経常利益	△ 2,529	△ 266.8	△ 1,959	570	-	△ 226.3
親会社株主に帰属 当期純利益	△ 2,861	△ 301.8	△ 1,968	893	-	△ 227.5

売上原価
・バス事業：△111百万円
・免税事業：△112百万円

販管費
・旅行事業：△217百万円
・バス事業：△101百万円
・免税事業：△135百万円
・ホテル事業：+520百万円
※京都ホテル（開業費含む）
+623百万円
・調整他：△4百万円

営業外損益
・前期 為替差損449百万円
・当期 雇調金等助成金
162百万円

特別損失
・前期
減損損失 196百万円
構造改善費用 78百万円

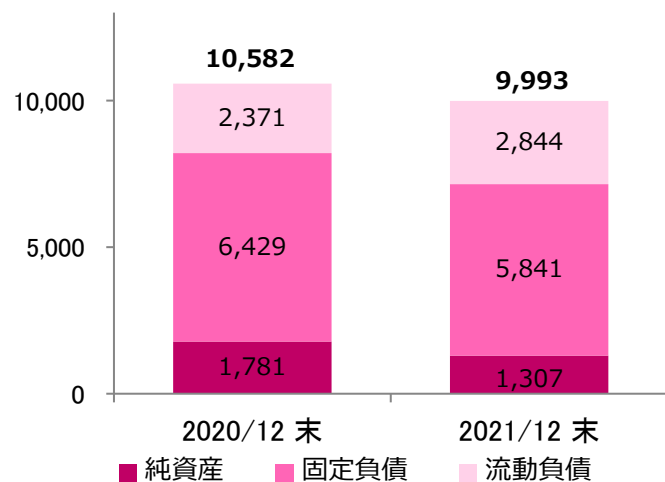
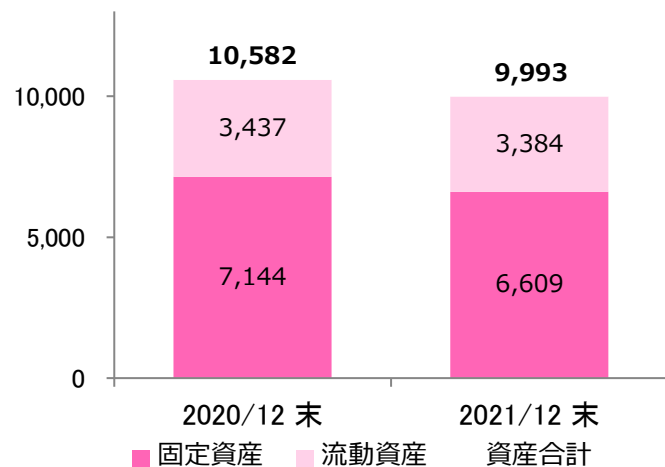
2021年12月期 セグメント別

単位：百万円（百万円未満切捨て）、%

		2020/12	2021/12	前期比		
				増減	伸率	構成比
旅行事業	売上高 セグメント利益 利益率	140 △ 355 -	34 △ 196 -	△ 106 159 -	△ 75.7 - -	3.9 9.7 -
バス事業	売上高 セグメント利益 利益率	199 △ 416 -	222 △ 180 -	23 236 -	11.6 - -	25.7 8.9 -
免税販売店事業	売上高 セグメント利益 利益率	103 △ 143 -	- - -	△ 103 143 -	△ 100.0 - -	- - -
ホテル等施設運営事業	売上高 セグメント利益 利益率	570 △ 942 -	631 △ 1,401 -	61 △ 459 -	10.6 - -	73.0 69.3 -
その他	売上高 セグメント利益 利益率	44 3 6.8	25 1 4.0	△ 18 △ 2 -	△ 42.1 - -	2.9 △ 0.0 -
小計	売上高 セグメント利益 利益率	1,058 △ 1,854 -	913 △ 1,777 -	△ 145 77 -	△ 13.7 - -	105.7 87.8 -
調整等	売上高 セグメント利益 利益率	△ 110 △ 332 -	△ 49 △ 245 -	61 86 -	- - -	△ 5.7 12.1 -
合計	売上高 営業利益 利益率	948 △ 2,186 -	864 △ 2,023 -	△ 83 163 -	△ 8.8 - -	100.0 100.0 -

2021年12月期 貸借対照表

単位：百万円（百万円未満切捨て）



流動資産		3,384 (△53)
■ 現金及び預金	2,936 (△89)	営業CF△1,022 増資 +1,499
■ 売掛金	142 (+99)	バス事業 10+軽症者搬送事業
■ 前渡金	165 (△45)	回収による減少

固定資産		6,609 (△535)
■ 有・無形固定資産	5,362 (△258)	償却による減少、設備投資+107
■ 敷金保証金	1,219 (△133)	ホテル賃料の敷金充当

流動負債		2,844 (+473)
■ 短期借入金	1,567 (+153)	更新予定期日の到来
■ 一年内返済長借	200 (+34)	外貨担保の借入返済 他
■ リース債務	206 (△54)	返済による減少

固定負債		5,841 (△587)
■ 長期借入金	1,071 (△340)	一年内返済長借へ振替
■ リース債務	4,808 (△182)	返済による減少

純資産		1,307 (△474)
■ 資本金	1,771 (+749)	第三者割当増資
■ 資本剰余金	1,716 (+749)	+1,499
■ 利益剰余金	△2,008 (△1,491)	当期利益 △1,968

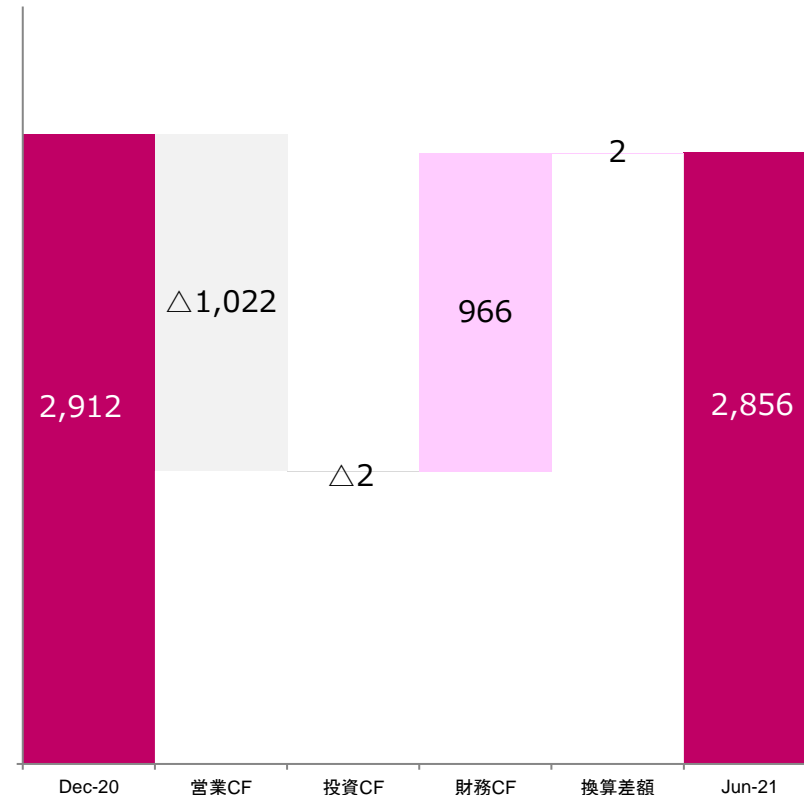
2021年12月期 CF計算書

資金調達 第三者割当増資 1,449百万円 金融機関融資 120百万円

CF計算書

(百万円)

単位：百万円（百万円未満切捨て）



営業CF

△1,022

■ 営業損失	△2,023	+償却費447=△1,575
■ 営業債権債務	△42	
■ 未払費用	426	ホテルML料 支払猶予による増加

投資CF

△ 2

■ 定期預金 払戻	34	解約
■ 敷金保証金	171	大森ホテル賃料充当
■ 固定資産取得	△ 136	京都・金沢ホテル開業準備投資

財務CF

966

■ 短・長借入金	△ 151	新規借入 120
		返済 △271
■ 新株発行増資	1,483	第三者割当増資
■ リース・割賦債務	△ 234	返済

△56

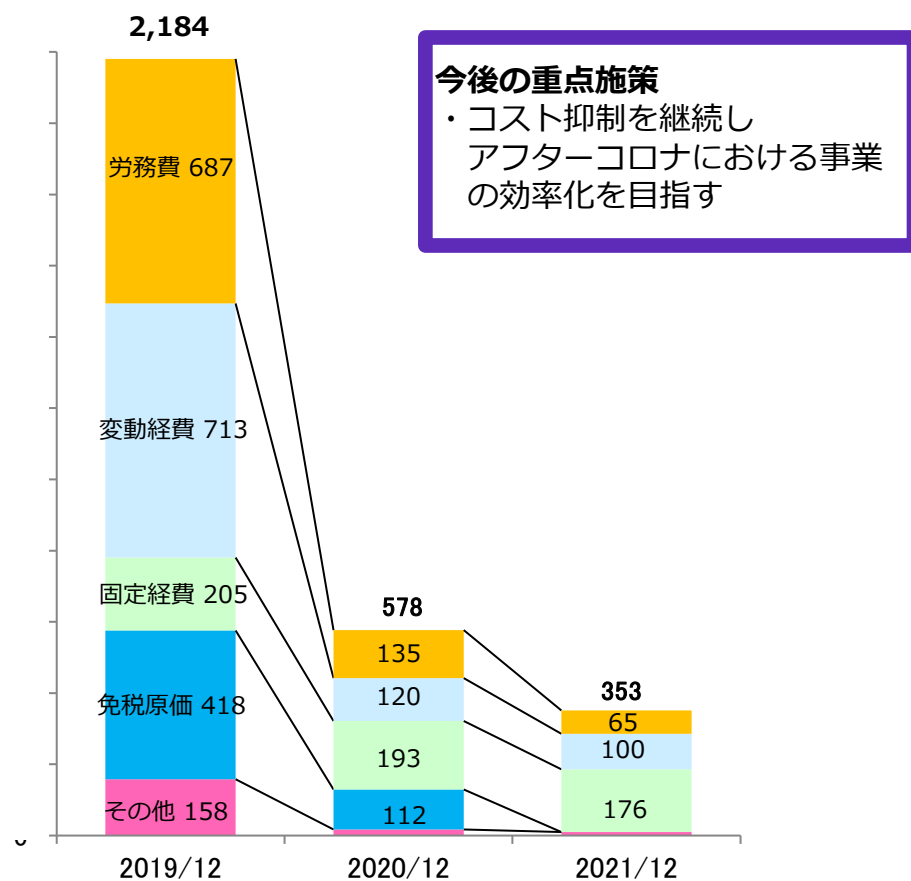
※百万円未満切捨て

2021年12月期 コスト削減

構造改革によるコスト削減 ⇒ 人件費 経費の抑制を徹底

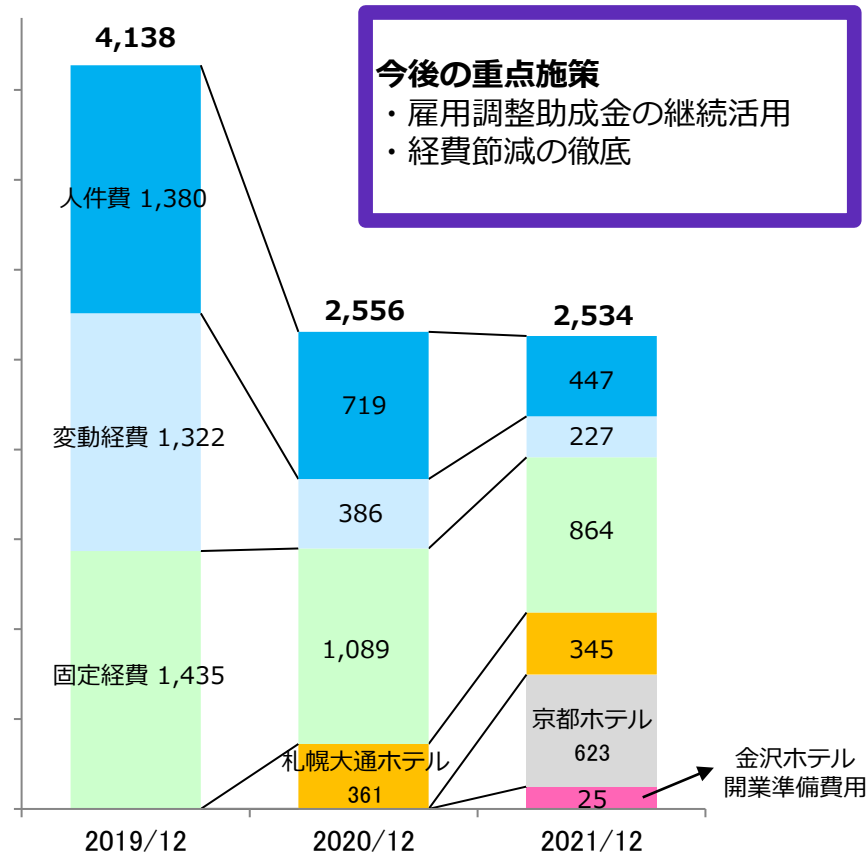
売上原価 3期比較

単位：百万円（百万円未満切捨て）



販管費 3期比較

単位：百万円（百万円未満切捨て）



2021年12月期 業績予想について

新型コロナウイルス感染症による観光産業への影響は、一部の国や地域でワクチン接種による改善の動きが見られたものの、変異ウイルスの感染拡大により、収束時期は依然として不透明であり、業績予想の算定が困難な状況です。

従いまして2022年12月期の連結業績予想及び配当は未定とさせていただき、影響額の算定が可能となった時点であらためて開示させていただきます。

2022年12月期 今後の重点施策

営業基盤の強化

経営効率化

営業力強化

旅行事業

- ▶ 営業拠点の選択と集中
東京本社・インドネシアのみの稼働を継続
- ▶ 雇用調整助成金の活用

- ▶ インバウンド市場回復を見据えた取組み
 - パッケージ商品の企画・販売準備
 - 海外有力サイトとのAPI連携推進
 - 政府インバウンド実証事業参画準備
- ▶ GoTo再開・国内需要を見据えた取組み
 - 外資系企業・在留外国人向け営業強化

バス事業

- ▶ 営業拠点の選択と集中
 - 東京・大阪の2拠点稼働の継続
- ▶ 雇用調整助成金、
バス車両感染予防各種助成金の活用

- ▶ 国際便クルー送迎事業の拡大
- ▶ 国内AGTへの営業強化
- ▶ 国内向け販売強化
- ▶ 人材派遣事業の許可取得済

ホテル等
施設
運営事業

- ▶ 新規開業 「Tマークシティホテル金沢」
従業員新規採用数を抑制し他ホテルから応援
- ▶ 雇用調整助成金の活用

- ▶ 東京大森 航空会社乗務員の宿泊誘致強化
- ▶ 新ブランド「ホテルセンレン京都東山清水」
 - 国内外OTAへ広告宣伝強化
- ▶ 2022.3開業「Tマークシティホテル金沢」

財務体質の強化

金融機関、親会社へ継続した支援要請

- ▶ 借入契約、融資枠設定契約の継続

状況に合わせて資金調達の検討

ディスクレームー

- 本書には、当社に関連する見通し、将来に関する計画、経営目標などが記載されています。これらの将来の見通しに関する記述は、将来の事象や動向に関する現時点での仮定に基づくものであり、当該仮定が必ずしも正確であるという保証はありません。様々な要因により実際の業績が本書の記載と著しく異なる可能性があります。
- 別段の記載がない限り、本書に記載されている財務データは日本において一般に認められている会計原則に従って表示されています。
- 当社は、将来の事象などの発生にかかわらず、既に行っております今後の見通しに関する発表等につき、開示規則により求められる場合を除き、必ずしも修正するとは限りません。
- 当社以外の会社に関する情報は、一般に公知の情報に依拠しています。

【お問い合わせ先】

株式会社HANATOUR JAPAN

経理財務部

TEL 03-6629-4755

ホームページ <http://www.hanatourjapan.jp/>